

## エフエムふじごこ 第22回番組審議委員会議事録

1. 開催日時 令和3年7月19日（月曜日） 18:00～19:00

2. 開催場所 (株)CATV 富士五湖 大会議室

3. 委員出席 番組審議委員総数 12名 出席委員数 8名

出席委員の氏名

刑部一吉、望月 勉、半田初幸、飯島 武、田辺将之、岩森園子、  
渡辺明美、加々美弘子、

欠席委員の氏名

萱沼 明、小野政秋、武藤里美、工藤津菜実

放送事業者側出席者名

武川以爾身、権正一雄、宮下米夫、堀口美智幸

4. 議 題
- 1) 防災協定について
  - 2) 富士吉田防災ラジオとの連携について
  - 3) その他

### 5. 議事の概要

新型コロナウイルス感染症により、首都圏には4回目の緊急事態宣言の発令や、まん延防止等重点措置の延長の中、番組審議委員会も感染防止対策を講じた上で、短時間での会議となるように文書を配布しての開催とした。

### 6. 審議内容

#### 1) 防災協定について

エフエム富士五湖では、富士吉田市をはじめ周辺1市2町3村と、防災協定を締結しています。

防災協定は、災害が発生し、また発生のおそれがある場合に「災害時緊急放送」を行うことにより、災害等による被害の軽減を図り、住民生活の安全確保に寄与することを目的としています。

これからの季節は、台風や大雨により各市町村からの情報発信が行われる機会が多くなりますので、災害の発生する恐れがある場合には、事前に各行政機関と連絡を取り、情報がある場合にはメール・FAX等で提供して頂き、速やかに放送することとしています。

#### 〔確認事項〕

現状では、FM放送を聞く方法としては、車両等が中心となると思うが、どの様に対応しているか教えて頂きたい。

〔回答〕

エフエム富士五湖は、インターネットサイマルラジオも行っていますので、スマートフォンで聴くこともできます。また、富士吉田市の防災アプリから接続して聴くこともできるようにしています。

また、本年度から3ヶ年計画で富士吉田市の「防災ラジオ（戸別受信機）」が希望する全世帯に設置されますので、平時は一般的なFMラジオとしてもご利用される機会が増えるものと思われます。

防災ラジオの設置の際には、エフエム富士五湖のパンフレットも一緒に配布して頂き、災害時また災害の発生の恐れがある時には、エフエム富士五湖において、各市町村の情報を放送する旨を周知するように努めています。

## 2) 富士吉田防災ラジオとの連携についての説明

富士吉田市では、令和3年度から3ヶ年計画で、希望する市内全世帯へ「防災ラジオ（戸別受信機）」を設置します。

導入される防災ラジオは、「FM告知放送端末」となり、平時は市内96%の世帯が加入するケーブルテレビ回線に接続することにより安定した防災情報を宅内で受信することができ、ケーブル回線の被災、非常時・停電時等においては、エフエム富士五湖から放送波による防災情報を入手する宅内受信機です。

緊急を要する行政からの情報については、AC、内臓乾電池いずれかの電力があり、主電源が入っていれば「自動起動」して情報を提供する仕様のFMラジオです。

この自動起動は、有線接続（ケーブルテレビ回線）でも無線接続（エフエム富士五湖）でも作動します。

一般的な行政情報については、屋外拡声子局と同様に専用周波数を使用して放送されます。エフエム富士五湖では一般放送につきましては、情報を受信次第、生放送番組内で放送を行います。

〔確認事項〕

自動起動となる情報の定義はどうようになるのか

〔回答〕

緊急を要する情報として、自動起動が行われるのは、災害時には高齢者等避難開始となる「レベル3」以上の情報となります。

〔確認事項〕

台風や大雨の際の「高齢者等避難開始」となるレベル3は、頻繁に出されるように思うがいかがか

〔回答〕

富士吉田市としては、災害から生命を守るという観点から、早めの情報となりますが、住民に正しい情報を素早く提供するために積極的に活用していきたいそうです。

ただし、生放送中に自動起動信号がなるべく入らないように、生放送中の時間帯については実施が確定次第、情報をメール・FAX等で送って頂けるそうです。

〔確認事項〕

ケーブルテレビに接続していない世帯もあるのでは？

〔回答〕

現状では、市内全世帯の96%程度が接続している状況となっています。

〔確認事項〕

ケーブルテレビに接続していない世帯では、防災ラジオはどのような作動となるのか

〔回答〕

緊急時においては、エフエム富士五湖の放送波に自動起動信号を送信しますので、受信すると自動起動し、最大音量で緊急情報をお知らせします。ただし、一般情報につきましては受信しませんので、市側から安心安全メールをエフエム富士五湖側で受信次第、生放送番組中に放送します。生放送時間帯以外の時間帯に受診した安心安全メールにつきましては、最も早い生放送の時間に放送することとしています。

富士吉田市の広報に加えての放送となりますので、身近な放送局と意識して頂けるようにしていきたいと考えています。

### 3) その他

2021春号の番組表パンフレットをご覧いただき、現在の放送状況、担当するパーソナリティ等を説明しました。

次回の番組審議委員会につきましては、昼の時間帯の生放送につきまして、ご意見を伺うこととしました。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 ①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載 (<https://www.fm2255.jp/>)

公表の内容 番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した。

以上